

2026年度主要事業

1 主要地方道 宇都宮鹿沼線 飯岡東

- 鹿沼市 千渡～白桑田
- 全体計画/延長:810m
幅員:25m
事業費:約17億円

本路線は、鹿沼市中心部と宇都宮市中心部を結び、鹿沼市の東西軸を形成する重要な道路です。しかし、朝夕の通勤・通学時には交通量が多いにもかかわらず、現道は狭く慢性的な交通渋滞を引き起こしている状態です。このため、4車線化の整備をすることにより交通渋滞の解消を図ると共に、機能的な道路ネットワークを形成し、県央地域の連携を強化します。



2 一般県道 板荷玉田線 辺約

- 鹿沼市 辺約
- 全体計画/延長:900m
幅員:10.0m
事業費:43億円

本箇所は東武日光線と急峻な山に挟まれ、幅員狭小で大型車のすれ違いが困難であり、さらには土砂災害警戒区域(土石流、急傾斜)に指定されている地区です。狭路区間を迂回するトンネルを整備することにより安全な通行を確保し、利便性及び防災機能の向上を図ります。



3 一級河川 小敷川 楡木町

- 鹿沼市 楡木町
- 全体計画/延長:2.9km
事業費:約29億円

一級河川小敷川は、鹿沼市日吉町から鹿沼市街地西部を流下し、一級河川恩川に合流する一級河川です。当該区間は、平成25年7月豪雨、平成27年関東・東北豪雨、令和元年東日本台風で浸水被害が発生したことから、河道掘削、護岸整備等により河川断面を広げる整備を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



4 一般国道293号 楡木バイパスII期

- 鹿沼市 下奈良部町～磯町
- 全体計画/延長:3,000m
幅員:22.0m
事業費:50億円

本路線は、茨城県日立市を起点とし、栃木県足利市を終点とする幹線道路であるとともに、緊急輸送道路にも指定されています。令和2年度に完成した楡木バイパスI期区間から鹿沼南バイパスの整備をすることにより、地域間連携・交流の強化や鹿沼市街地内における渋滞の解消による交通の円滑化等が期待されています。



5 一般県道 鹿沼環状線 千渡北

- 鹿沼市 千渡
- 全体計画/延長:2,100m
幅員:25m
事業費:12億円

本路線は、鹿沼市における外環状を形成する重要な道路です。しかし本区間は、交通量が多いにもかかわらず、現道が狭く歩道が整備されていないため、児童や生徒の安全な通学に支障を来しています。そこで平成26年度から優先整備区間として、北から1,200m区間の西側歩道の整備事業に着手しています。



6 一級河川 思川 深程

- 鹿沼市 亀和田町～久野
- 全体計画/延長:6,000m
事業費:約49億円
- 事業期間/平成26年度～令和20年度
- 事業内容/築堤・護岸、河道掘削等

一級河川思川は、その源を足尾山地の地蔵岳に発し、栃木県の中央部を南東へ流下し、渡良瀬遊水地に流入する一級河川です。当該区間は、令和元年東日本台風等に伴う記録的な豪雨出水により甚大な被害が発生したことから、築堤及び河道掘削等を実施することにより、早期に地域の安全性の向上を図ります。



7 一般国道121号 天神町

- 鹿沼市 天神町
- 全体計画/床固工:540m
幅員:15m
事業費:20億円

本箇所は、鹿沼市市街地中心部に位置し、交通量が多いにもかかわらず、右折レーンが整備されていないため、慢性的に渋滞を引き起こしています。そのため交差点を改良し、さらに電線類を地中化することにより、交通渋滞を解消し、中心市街地として魅力ある道路空間の創出を図ります。



8 一級河川 武子川 深津・仁神堂

- 鹿沼市 深津～千渡
- 全体計画/延長:7.8km
事業費:80億円

一級河川武子川は、日光市猪倉地先を源とし、鹿沼市街地東部を流れ、宇都宮市鷲の谷町地先で一級河川安川に合流する河川です。川幅が狭いことから、度々、台風や集中豪雨により家屋や農地等の浸水被害が発生していました。平成27年度から武子川の川幅を広げる整備を重点的に進め、安全で安心できる川づくりを進めています。



9 一般国道293号 仁神堂

- 鹿沼市 仁神堂
- 全体計画/延長:750m
幅員:16m
事業費:27億円

本区間は周辺学校の通学路で、歩行者・自転車が多いにもかかわらず、通行空間が不十分なため、児童や生徒が危険にさらされています。また、一級河川武子川仁神堂橋付近においては、平成27年関東東北豪雨及び令和元年東日本台風の際に、氾濫したこともあり、早期改善が求められています。このため、歩行者・自転車の通行空間を拡大し、児童や生徒の安全・安心を確保するとともに、河川の計画流量を確保した橋梁架替を実施し、災害の再発を防止します。



10 砂防事業 思川

- 鹿沼市 上粕尾
- 全体計画/床固工:3基
砂防堰堤:6基
帯工:2基
事業費:約16億円

本箇所は、平成23年度の台風15号に伴う豪雨出水により、沿道の鹿沼足尾線が被災し、孤立集落が発生するなど甚大な被害を受けました。そこで、土砂災害から下流域における集落等を保全するため、平成25年度から砂防事業を実施しています。現在は、床固工2基が完成しています。



11 一般国道121号 上石川

- 鹿沼市 上石川
- 全体計画/延長:420m
幅員:16.75m
総事業費:約5億円

本路線は宇都宮市と鹿沼市を結ぶ幹線道路で、沿道には鹿沼IC、鹿沼工業団地等があり、生活及び工業を支える重要な道路となっています。しかしながら、本区間は朝夕の通勤や帰宅時の通過交通及び沿道施設へのアクセスから車が集中し、渋滞が発生している状況であるため、道路拡幅ならびに右折車線の設置を計画しています。



12 災害関連緊急砂防事業 片山沢

- 鹿沼市 引田
- 全体計画/砂防堰堤工:1基
事業費:約4.8億円

令和6年8月の豪雨に伴う出水により、片山沢において土砂崩壊が発生し、人家1戸と土道に甚大な被害が発生しました。そこで早急に砂防堰堤を設置するため、「災害関連緊急砂防事業」を導入し令和6年度から計画策定に着手し、応急対策が完了しました。今年度は砂防堰堤工事を実施し、年度内の完成を目指します。



13 急傾斜地崩壊対策事業 中ノ畑IC

- 鹿沼市 草久
- 全体計画/鉛直式崩壊土砂防護欄工、ロープ掛け工
事業費:約5億円

本地区は、鹿沼市(旧鹿沼市)北西部に位置し、がけ高平均90m、斜面の平均角度38度の急傾斜地です。保全対象は人家2戸及び公共建物2棟あります。斜面が崩壊した場合、多くの人家等に著しい被害を及ぼすおそれがあるため、早急な対策を進めています。



14 道路防災事業 柏木

- 鹿沼市 柏木
- 全体計画/延長:60m
事業費:約1.6億円

令和3年に当該法面において県道の規制を伴う倒木が発生しました。そこで早急に法面崩壊対策工を実施するため、令和4年度から計画策定に着手しました。令和7年度からは吹付法砕工を実施しており、令和8年度内の完成を目指します。



15 主要地方道 鹿沼日光線 西小前

- 鹿沼市 西小前
- 全体計画/延長:1000m
幅員:12.5m
事業費:約8億円

本路線は、鹿沼市仲町を起点とし、日光市松原町を終点とする幹線道路です。鹿沼市立西小学校に直接接続する通学路であります。歩道が狭く、児童が危険にさらされており、鹿沼市が策定する通学路交通安全プログラムの要対策箇所として位置づけられています。このため、歩道を整備することにより、生徒及び歩行者の安全確保を図ります。



16 砂防事業 島田沢

- 鹿沼市 上永野
- 全体計画/砂防堰堤工:1基
渓流保全工:75.6m
事業費:約4.1億円

本箇所は、流域面積1.30km²の土石流危険渓流です。被害想定区域には一般県道上永野下野線、人家14戸があります。そこで、土砂災害から下流域における集落等を保全するため、平成30年度から砂防事業に着手し、令和7年度に工事完了しました。



17 一級河川 大芦川 佐目

- 鹿沼市 佐目町 恩川合流上
- 全体計画/延長約140m
事業費:約2億円
- 事業期間/令和6年度～令和7年度
- 事業内容/護岸、根固めブロック等

一級河川大芦川は、足尾山地に位置する地蔵岳を水源とし、栃木県中央部を南東へ流下した後、渡良瀬遊水地に流入する一級河川です。当該地域は令和6(2024)年8月の豪雨により、約140mにわたり護岸が被災しました。そのため、災害復旧事業として、護岸および根固め工を実施いたしました。



18 一般国道121号 深津

- 鹿沼市 深津
- 全体計画/延長:1,000m
幅員:21.5m
事業費:約5億円

一般国道121号は、山形県米沢市を起点とし、日光市と鹿沼市を經由し、益子町を終点とする幹線道路であり、第二次緊急輸送道路にも指定されている重要な路線となっています。令和7年度達成完了した鹿沼インター産業団地への1次アクセス道路であり、同達成と併用時期を連携したアクセス道路の整備事業であることから、早期に整備を行う必要があります。そこで、令和5年度から改良工事を進め、令和8年春に工事が完了し、安全な交通を確保しました。



19 一般県道 上久我木線 本城橋(橋梁補修)

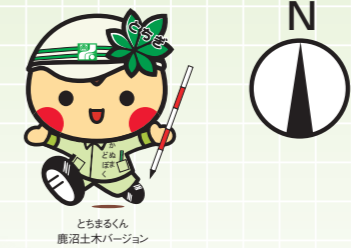
- 鹿沼市 野沢町
- 全体計画/橋長:331.6m
幅員:9.5m
事業費:0.9億円

本箇所は1972年に架設された鹿沼市と栃木市西方町を結ぶ鹿沼土木事務所管内で最長の橋梁です。令和3年度に実施された橋梁定期点検において伸縮装置及び上部構造に損傷(遊間異常・亀裂)があることが判明しました。そこで国庫補助事業を導入し、令和8年1月に補修工事が完了しました。



鹿沼土木事務所管内図

KANUMA CIVIL ENGINEERING OFFICE INFORMATION



2025年度主な成果

16 砂防事業 島田沢

- 鹿沼市 上永野
- 全体計画/砂防堰堤工:1基
渓流保全工:75.6m
事業費:約4.1億円

本箇所は、流域面積1.30km²の土石流危険渓流です。被害想定区域には一般県道上永野下野線、人家14戸があります。そこで、土砂災害から下流域における集落等を保全するため、平成30年度から砂防事業に着手し、令和7年度に工事完了しました。



17 一級河川 大芦川 佐目

- 鹿沼市 佐目町 恩川合流上
- 全体計画/延長約140m
事業費:約2億円
- 事業期間/令和6年度～令和7年度
- 事業内容/護岸、根固めブロック等

一級河川大芦川は、足尾山地に位置する地蔵岳を水源とし、栃木県中央部を南東へ流下した後、渡良瀬遊水地に流入する一級河川です。当該地域は令和6(2024)年8月の豪雨により、約140mにわたり護岸が被災しました。そのため、災害復旧事業として、護岸および根固め工を実施いたしました。



18 一般国道121号 深津

- 鹿沼市 深津
- 全体計画/延長:1,000m
幅員:21.5m
事業費:約5億円

一般国道121号は、山形県米沢市を起点とし、日光市と鹿沼市を經由し、益子町を終点とする幹線道路であり、第二次緊急輸送道路にも指定されている重要な路線となっています。令和7年度達成完了した鹿沼インター産業団地への1次アクセス道路であり、同達成と併用時期を連携したアクセス道路の整備事業であることから、早期に整備を行う必要があります。そこで、令和5年度から改良工事を進め、令和8年春に工事が完了し、安全な交通を確保しました。



19 一般県道 上久我木線 本城橋(橋梁補修)

- 鹿沼市 野沢町
- 全体計画/橋長:331.6m
幅員:9.5m
事業費:0.9億円

本箇所は1972年に架設された鹿沼市と栃木市西方町を結ぶ鹿沼土木事務所管内で最長の橋梁です。令和3年度に実施された橋梁定期点検において伸縮装置及び上部構造に損傷(遊間異常・亀裂)があることが判明しました。そこで国庫補助事業を導入し、令和8年1月に補修工事が完了しました。

